



一管区水路通報第48号

平成13年12月7日

第一管区海上保安本部

項数索引 (715項～721項)

| | | | |
|------|-------|------------|------------|
| 715項 | 北海道南岸 | 内浦湾 - 落部漁港 | 灯台変更 |
| 716項 | 〃 | 苫小牧港 - 第4区 | シーバース灯灯質変更 |
| 717項 | 〃 | 様似港付近 | 海底波高計点検作業 |
| 718項 | 〃 | 襟裳岬付近 | 浅所存在 |
| 719項 | 〃 | 釧路港南東方 | 救難訓練 |
| 720項 | 北海道北岸 | サロマ湖口 | 灯一時休止 |
| 721項 | 出版 | | 海図新刊 |

お知らせ 世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

記事、特に指定のない経緯度は、日本測地系による値です。

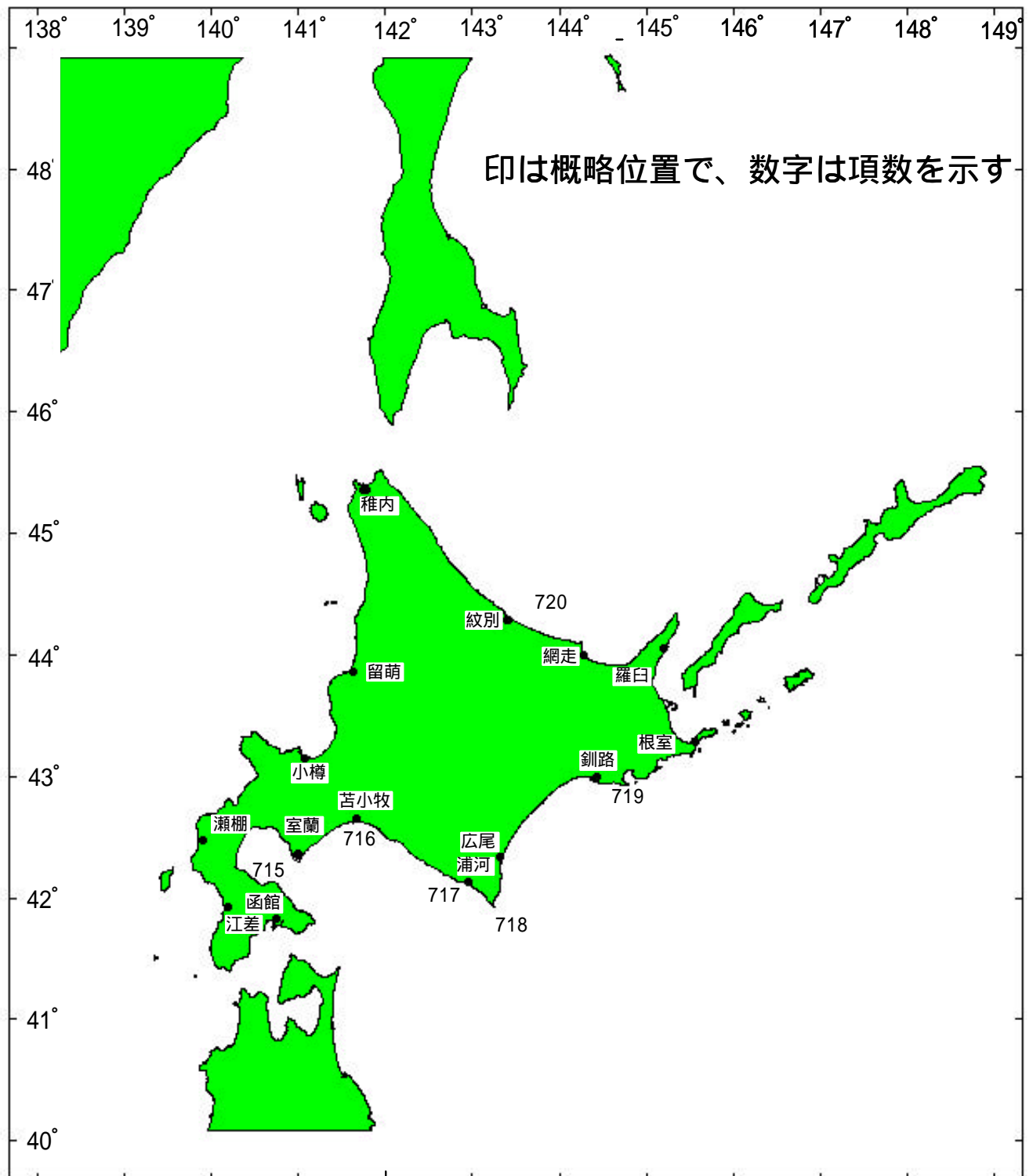
水路通報の内容については、インターネット及びFAXで入手出来ます。

インターネットアドレス <http://www.jhd.go.jp/cue/KAN1/tuho/index.html>

FAX番号 0134-32-9319 (情報ボックス)

0134-27-6190 (ポーリングサービス)

索引図



13年715項 北海道南岸 - 内浦湾、落部漁港 灯台変更
一管区水路通報13年44号665項削除
落部港東野北防波堤灯台(42-12.7N 140-24.4E概位)は、下記のとおり高さの変更された。
高さ 10.1m
海 図 17
参照書誌 411 0048.7番
出 所 第一管区海上保安本部灯台部

13年716項 北海道南岸 - 苫小牧港、第4区 シーバース灯台質変更
一管区水路通報13年47号707項削除
出光興産シーバース灯(42-36.1N 141-38.9E概位)及び副灯は、下記のとおり灯質及び光達距離が変更された。

苫小牧港出光興産シーバース灯
灯 質 モールス符号白光 毎14秒にU(・・・)
副灯
灯 質 モールス符号白光 毎14秒にU(・・・)
光達距離 10M

海 図 1033A(W共)
参照書誌 411 0097番
出 所 第一管区海上保安本部灯台部

13年717項 北海道南岸 - 様似港付近 海底波高計点検作業
下記地点で、潜水士による海底波高計の点検作業が実施されている。
期 間 平成13年12月28日まで 日出～日没
位 置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
42-06-05N 142-54-12E 42-06-14N 142-53-58E
海 図 1030(W共)
出 所 浦河海上保安署

13年718項 北海道南岸 - 襟裳岬付近 浅所存在
一管区水路通報12年34号581項削除, 一管区水路通報12年36号604項削除
下記4地点に浅所が存在している。

位 置 [日本測地系] [世界測地系 WGS-84]
(1) 41-54-41.3N 143-16-04.1E 41-54-50.8N 143-15-50.2E (水深4.5m 底質 岩)
(2) 41-54-30.2N 143-15-19.5E 41-54-39.7N 143-15-05.6E (水深7.4m 底質 岩)
(3) 41-54-44.3N 143-15-54.2E 41-54-53.8N 143-15-40.3E (水深3.8m 底質 岩)
(4) 41-54-36.4N 143-16-15.6E 41-54-45.9N 143-16-01.7E (水深8.9m 底質 岩)
海 図 1031
出 所 第一管区海上保安本部水路部

13年719項 北海道南岸 - 釧路港南東方 救難訓練
下記区域で、海上保安庁航空機2機及び巡視船1隻による救難訓練(照明弾投下及び吊り上げ訓練)が実施される。

期 日 平成13年12月18日 1700～1730
区 域 42-44N 144-41E [日本測地系、世界測地系(WGS-84)とも同じ]
を中心とする半径10Mの円内海域
海 図 1032(W共)
出 所 釧路航空基地

13年720項 北海道北岸 - サロマ湖口 灯一時休止

アイスブーム(防氷ネット)の設置に伴い、下記固定杭灯は一時休止する。

| | |
|-----|---|
| 名 称 | (1) サロマ湖港防氷堤第 1号固定杭灯(44-10.5N,143-47.0E概位) (2) サロマ湖港防氷堤第 2号固定杭灯(44-10.4N,143-47.0E概位) (3) サロマ湖港防氷堤第 3号固定杭灯(44-10.3N,143-47.0E概位) (4) サロマ湖港防氷堤第 4号固定杭灯(44-10.3N,143-47.0E概位) (5) サロマ湖港防氷堤第 5号固定杭灯(44-10.2N,143-47.1E概位) (6) サロマ湖港防氷堤第 6号固定杭灯(44-10.2N,143-47.1E概位) (7) サロマ湖港防氷堤第 7号固定杭灯(44-10.1N,143-47.2E概位) (8) サロマ湖港防氷堤第 8号固定杭灯(44-10.1N,143-47.3E概位) (9) サロマ湖港防氷堤第 9号固定杭灯(44-10.2N,143-47.4E概位) (10) サロマ湖港防氷堤第10号固定杭灯(44-10.2N,143-47.4E概位) (11) サロマ湖港防氷堤第11号固定杭灯(44-10.2N,143-47.5E概位) (12) サロマ湖港防氷堤第12号固定杭灯(44-10.3N,143-47.5E概位) (13) サロマ湖港防氷堤第13号固定杭灯(44-10.3N,143-47.6E概位) (14) サロマ湖港防氷堤第14号固定杭灯(44-10.4N,143-47.6E概位) |
| 期 間 | (1)~(3)、(7)~(10) 12月中旬~平成13年4月下旬 (4)~(6)、(11)~(14) 12月上旬~平成13年4月下旬 |
| 備 考 | 荒天の場合は、一時休止の開始日を順延する。 休止期間中、アイスブームの展張を示す点滅式黄色灯が設置される。 |
| 海 図 | 1039(W共) |
| 出 所 | 第一管区海上保安本部灯台部 |

13年721項 海図新刊

航海用電子海図E3020「北海道及本州北岸諸港」が刊行された。なお、包含区域は下記のとおり。

| | |
|-----|--|
| 出 所 | 函館港 (海図第6号、第9号相当) 室蘭港 (海図第14号、第16号相当) 苫小牧港(海図第1033A号、第1033B号相当) 釧路港 (海図第31号相当) 稚内港 (海図第1041号相当) 小樽港 (海図第5号相当) 海上保安庁水路部 |
|-----|--|

第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係
〒047-8560 小樽市港町5番3号小樽港湾合同庁舎(5階)
TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301
メールアドレス sodan@kan1.cue.jhd.go.jp

お 知 ら せ

世界測地系への移行及び日本測地系海図の廃版について

我が国の海図のうち、日本及びその周辺の海図については、従来は日本測地系で刊行されていましたが、平成14年3月末までに、全ての海図が世界測地系へ移行されます。

それに伴い、北海道及び周辺の海図についても、平成13年10月から順次、世界測地系海図が刊行され、平成14年1月から3月までに日本測地系海図は廃版されます。

このため、別添の日本測地系海図の廃版予定及び「水路図誌目録」(平成13年7月刊行、平成14年3月改版予定)を参照の上、早期に世界測地系海図の使用に移行されるようお願いいたします。

なお、世界測地系海図の刊行及び日本測地系海図の廃版の詳細については、毎週の一管区水路通報などでお知らせすることとしています。

- 1 平成14年3月末までは・・・
 - ・日本測地系による海図と世界測地系による海図とが混在しますので、海図に使われている測地系とGPS等の測位システムの測地系を十分確認の上使用されますようお願いいたします。
 - ・一管区水路通報の位置表示は、日本測地系と世界測地系を併記しています。
 - ・一管区航行警報の位置は、原則として日本測地系で提供しています。
- 2 平成14年4月以降は・・・
 - ・緯度・経度は世界測地系に統一され、日本測地系海図は全て使用できなくなります。
 - ・一管区水路通報・航行警報の位置表示は、世界測地系のみになります。

北海道周辺日本測地系海図の廃版予定一覧

| 海図番号 | 図名 | 廃版年月 |
|------|---------------|----------|
| 3 | 北海道及付近 | 平成14年 3月 |
| 5 | 小樽港 | 平成14年 1月 |
| 6 | 函館港 | 平成14年 1月 |
| 7 | 石狩湾港 | 平成14年 1月 |
| 8 | 瑤瑠水道 | 平成14年 2月 |
| 9 | 函館湾及付近 | 平成14年 1月 |
| 10 | 津軽海峡 | 平成13年12月 |
| 11 | 積丹岬至松前港 | 平成14年 1月 |
| 14 | 室蘭港付近 | 平成14年 3月 |
| 16 | 室蘭港 | 平成14年 3月 |
| 17 | 内浦湾 [噴火湾] | 平成14年 2月 |
| 18 | 野付水道付近 | 平成14年 2月 |
| 21 | 利尻島及諸分図 | 平成14年 1月 |
| 22 | 北海道西岸南部諸分図 第1 | 平成14年 1月 |
| 24 | 根室半島諸分図 | 平成14年 2月 |
| 25 | 霧多布港至齒舞漁港 | 平成14年 2月 |
| 26 | 釧路港至霧多布港 | 平成14年 2月 |
| 27 | ルベシベツ埼至十勝港 | 平成14年 2月 |
| 28 | 増毛港至岩内港 | 平成14年 1月 |
| 29 | 北海道北岸諸分図 | 平成14年 1月 |
| 30 | 北海道南岸諸分図 | 平成14年 2月 |
| 31 | 釧路港 | 平成14年 2月 |
| 32 | 奥尻島 | 平成14年 1月 |
| 33 | 宗谷海峡及付近 | 平成14年 1月 |
| 34 | 襟裳岬至色丹島 | 平成13年12月 |
| 36 | 厚岸湾 | 平成14年 2月 |
| 37 | 色丹島至宗谷岬 | 廃版済 |
| 38 | 色丹島付近 | 平成14年 1月 |
| 39 | 北海道西岸南部諸分図 第2 | 平成14年 1月 |
| 40A | 北海道西岸北部諸分図 | 平成14年 1月 |
| 40B | 天売島及焼尻島 | 平成14年 1月 |
| 41 | 宗谷岬至小樽港 | 平成14年 1月 |
| 42 | 国後島及付近 | 平成14年 1月 |
| 43 | 神威岬至襟裳岬 | 平成14年 1月 |
| 45 | 択捉島 | 平成14年 1月 |
| 72 | 金華山至津軽海峡 | 平成14年 2月 |

| | | |
|------------------------|--------------|----------|
| 1 0 0 6 | 本州東部及北海道 | 平成14年 3月 |
| 1 0 2 0 | 択捉島至オネコタン島 | 平成14年 1月 |
| 1 0 2 2 | 北海道至カムチャッカ半島 | 平成14年 3月 |
| 1 0 2 3 | 択捉島南方海域 | 平成14年 2月 |
| 1 0 3 0 | 津軽海峡東口至襟裳岬 | 平成14年 2月 |
| 1 0 3 1 | 襟裳岬付近 | 平成13年12月 |
| 1 0 3 2 | 襟裳岬至落石岬 | 平成14年 2月 |
| 1 0 3 3 A | 苫小牧港西部 | 平成14年 2月 |
| 1 0 3 3 B | 苫小牧港東部 | 平成14年 2月 |
| 1 0 3 4 | 室蘭港至苫小牧港 | 平成14年 2月 |
| 1 0 3 9 | 網走港至枝幸港 | 平成14年 1月 |
| 1 0 4 0 | 宗谷海峡 | 平成14年 1月 |
| 1 0 4 1 | 稚内港 | 平成13年12月 |
| 1 0 4 3 | 礼文島及諸分図 | 平成14年 1月 |
| 1 0 4 5 | 利尻島至増毛港 | 平成14年 1月 |
| 1 0 4 6 | 留萌港 | 平成14年 1月 |
| 1 1 5 9 | 青森港至函館港 | 平成14年 1月 |
| 1 1 9 5 | 男鹿半島至函館港 | 平成14年 1月 |
| 5 5 6 0 ¹ | 羅臼港、歯舞漁港 | 平成14年 2月 |
| 5 5 6 0 ^{2 0} | 十勝港 | 平成14年 2月 |
| 5 5 6 0 ^{3 0} | 白老港 | 平成14年 2月 |
| 5 5 6 0 ^{5 0} | 泊原子力発電所付近 | 平成14年 2月 |

水路図誌に関するお問い合わせは下記へどうぞ。

=====

第一管区海上保安本部水路部 監理課 図誌係

〒047-8560 小樽市港町 5 番 3 号小樽港湾合同庁舎(5階)

TEL(0134)27-6161(内線315) FAX(0134)32-9301

メールアドレス sodan@kan1.cue.jhd.go.jp

=====